



「ウルトラパッチ」で補修後は漏水発生せず



目視点検などで漏水確認



川口係長

阿南電機機の補修材「ウルトラパッチ」

「鋼管の漏水は曲管部や溶接継手部からで、既存補修材や凍結、圧着止水などでは対応できず、断水も困難な状況にあります。このため、修繕方法などを検討していたところ、

「本市は市域面積が広く、施設数も多い一方、水道未普及区域も多く残っています。水源は広島県水道用水供給事業からの受水に

「鋼管の漏水は曲管部や溶接継手部からで、既存補修材や凍結、圧着止水などでは対応できず、断水も困難な状況にあります。このため、修繕方法などを検討していたところ、

「鋼管の漏水は曲管部や溶接継手部からで、既存補修材や凍結、圧着止水などでは対応できず、断水も困難な状況にあります。このため、修繕方法などを検討していたところ、

# 困難な現場も確実に止水より安価な施工体制に期待

採用しましたが、期待した効果が発揮されています。」などと感想を語ります。

東広島市は広島県中部に位置し、平成17年2月に5町を編入合... 令和元年度のデータ 普及率86・7%、有収率91・4%

困難な現場も確実に止水より安価な施工体制に期待

90%以上依存し、管路工事では基本的に50〜150は水道配水用ポリエチレン管、φ200〜300はGX形ダクタイル鉄管、φ350以上はNS形ダクタイル鉄管を採用しています」と説明するの

「ウルトラパッチ」は管路などの漏水箇所にFRPシートを貼り付け、紫外線照射で硬化して修繕する工法で、水道や下水道などでの採用が約4500件に上るなど、

# 老朽配水管(添架管)の漏水修繕へ補修材「ウルトラパッチ」を採用する東広島市

ルポ

東広島市水道局は老朽配水管(添架管)の漏水修繕を図るため、紫外線硬化型のFRP(ガラス繊維強化プラスチック)シートを用いたスーパー補修材(阿南電機機製、製品名「ウルトラパッチ」)を積極的に採用している。本紙では製品の採用背景や現状、今後の採用予定などについて、同局の担当者取材した。



フェイ

新型コロナウイルス感染症対応に関する意見交換では、各都市の対応状況

の方向性などを説明した後、意見交換を行った。相場淳司・技監は冒

は、過去の実績の増減傾向を踏まえて将来の推計を行う時系列傾向分析に

課題を抱える水源が含ま

た、更新に合わせて水道

## グローバル

フジクリーン工業

フジクリン

経済産業省の版「グローバル」トップ企業に選定された。製品は、家庭型高度下水処理(高度処理浄高度処理浄水性と競争優

100選は

評価された。



2020年研究助成

一財財団技術開発振興基金

20年度研究集を開始し

は、「水と共に企業理念を取り扱う